

基本方針及び県の文化政策・事業の方向性

資料 3

理念	基本方針	文化政策・事業の方向性
県民の文化芸術の原点	あらゆる人々が集まり交流する文化芸術の広場	障がい者や高齢者等あらゆる人が鑑賞、出演及び働きやすい施設
		文化芸術に詳しくない人でも、入りやすい施設
		来訪をきっかけに、学びを得る、又は今後の文化活動のモチベーションにつながる仕組みの構築
		多言語での案内
		自由に入出りでき、休憩又は飲食ができる機能
	国内外の優れた文化芸術鑑賞機会の提供	国内外の一流のクラシック、オペラ、バレエ団体、文化芸術団体が利用したい施設
		国内外の一流の芸術家、アーティスト等が利用したい施設
		気軽に参加し文化芸術鑑賞できるような仕組み
		実施している公演やイベントの効果的に宣伝
	県民の文化芸術創造活動の支援	様々なジャンル（吹奏楽、美術、合唱、軽音、ダンス等）の文化芸術活動の大会などが実施できる施設
		県民の文化芸術活動の発表ができる施設
		県民の文化芸術活動の練習、稽古、創作活動ができる施設
		県民からプロの芸術家、アーティスト等が生まれることの支援、又はプロとして活動する方の支援
	優れた文化芸術作品の創造	自ら優れた文化芸術作品を創作できる人材の育成と確保
		創作した文化芸術作品を発表できる環境の整備
		ホールとギャラリーが融合した文化芸術の実施
		国内外の団体との共同制作
	国内外の劇場や文化芸術機関との交流	国内外の劇場や文化芸術機関との作品の相互発表等
		国内外の文化施設や文化団体等との人的交流による新しい技術やノウハウの継続的に吸収
	文化芸術活動情報の蓄積と公開	ライブラリ機能を持ち、主催事業、研究内容、その他文化芸術に関する多様な情報の蓄積
		蓄積した情報を適切に提供する機能
		蓄積した情報にアクセスできるデジタル環境の整備と情報発信
		リアルタイム又はアーカイブの文化芸術作品の発信
	文化芸術に関わる職能の確立、と専門的人材の育成	（再掲）自ら優れた文化芸術作品を創作できる人材の育成と確保
		文化芸術に携わる人材が、長期的に安定して働ける環境整備
		文化芸術に関する技能を学びたい人を積極的に受け入れる、研修制度等の整備
	心豊かな県民生活及び活力ある地域社会の実現、神奈川県の新たな価値の創造	市町村の文化施設や文化団体等との共同作品制作
		市町村の文化施設との人材交流による、施設運営ノウハウの共有
賑わいの創出と避難所機能の提供		
文化芸術活動を通じた教育、福祉への貢献		
持続可能な維持管理及び運営	環境に配慮した事業の実施	
	省エネルギーに配慮した館の運営	
	長期的な財政負担の削減に配慮した事業の実施と館の管理	

1	あらゆる人々が集まり交流する文化芸術の広場				
	障がい者や高齢者等あらゆる人が鑑賞、出演及び働きやすい施設	文化芸術に詳しくない人でも、入りやすい施設	来訪をきっかけに、学びを得る、又は今後の文化活動のモチベーションにつながる仕組みの構築	多言語での案内	自由に出入りでき、休憩又は飲食ができる機能
国内、海外				●訪日外国人観光客が訪れたいと思う魅力の創造と発信 ホール 展示室 広場等	
首都圏					
県内	●県内の障がい者や高齢者の文化活動の拠点（広場、練習、発表） ●県内の障がい者や高齢者が文化鑑賞できる機能（ホール、展示、デジタル） ホール 練習室 展示室 広場等	●文化芸術にこれまで触れてこなかった県民への興味喚起 広場等		●県内在住の外国人が、日常的に利用できる環境整備 ホール 練習室 展示室 広場等	
横浜沿岸部		●これまで文化芸術に触れてこなかった観光客が山下公園や中華街エリア等への来訪中に気軽に立ち寄れる雰囲気と場所 展示室 広場等			●観光客の休憩機能及び飲食機能 ●近隣住民の休憩機能及び飲食機能 広場等
施設内	●障がいのある職員が働ける環境の構築 全体		●来場者が自然に文化芸術体験ができる仕掛け ●子供でも施設の概要や活動内容を楽しく学べる機能 展示室 広場等		●来場者がイベント前後でゆっくり過ごせる休憩機能及び飲食機能 広場等

運営機能（例）	・社会連携機能 ・共生共創事業の（海外の）指導者の招聘 ・健常者と障がい者が、一緒に文化芸術を楽しむ機能 ・託児機能 ・近隣の宿泊施設との連携	・認知してもらうための発信機能 ・教育、育成機関との連携 ・観光・まちづくり機関との連携 ・SNSの発信機能	・共通ロビーでの文化芸術事業制作 ・ギャラリーへの案内	・外国語での案内機能 ・多言語ボランティアとの協同 ・SNSの発信機能	・SNSの発信機能
職能（例）	・障がいのある職員	・教育・普及職員 ・案内・レセプション	・教育・普及職員 ・案内・レセプション	・外国語職員 ・案内・レセプション	・案内・レセプション
施設・設備（例）	・館内のどこでも車いすで移動し利用できる ・自分で選んだ席に車いすで移動して座れる。 ・ヒアリングループの設置 ・字幕提供機能 ・多目的室の設置 ・障がい者用の案内表示 ・託児スペースの設置	・ワクワクする建物（建築物としての価値） ・入りやすい外観 ・施設の案内表示 ・共通ロビーの工夫（情報センター・アーカイブス、無料WiFi）	・共通ロビー（展示スペース、情報センター・アーカイブス） ・ギャラリースペース	・外国語の案内表示 ・ビクトサインの活用	・共通ロビーの休憩場所、飲食機能の設置

※ 9行目「職能や運営機能（例）」及び10行目「施設・設備（例）」は、その「文化政策・事業の方向性」（2行目）を実現するために必要と考えられるものの例示であり、実現が確定したものではありません。

※ 3～7行目は、メインターゲット（太字）を記載したものであり、空欄になっている範囲は実施しないという意味ではありません。

2	国内外の優れた文化芸術鑑賞機会の提供			
	国内外の一流のクラシック、オペラ、バレエ団体、文化芸術団体が利用したい施設	国内外の一流の芸術家、アーティスト等が利用したい施設	気軽に参加し文化芸術鑑賞できるような仕組み	実施している公演やイベントの効果的に宣伝
国内、海外	<ul style="list-style-type: none"> ●オーケストラ、オペラ、バレエの団体等、文化芸術団体が利用したいと思うような環境 <p>ホール 練習室 展示室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ポップス等のアーティストが利用したい環境 ●プロの芸術家が個展等を開きたいと思う環境 <p>ホール 練習室 展示室</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●興味を持つ人が今後の予定と参加方法を知ることができる機能（例：スケジュール表示、予約機能） <p>ホール 展示室 広場等</p>
首都圏	<ul style="list-style-type: none"> ●東京文化会館や新国立劇場などと連携したのオペラ・バレエ文化の振興 <p>ホール 練習室</p>			
県内	<ul style="list-style-type: none"> ●県民への鑑賞機会の提供 <p>ホール 展示室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●県民へのアリーナやスタジアムとは異なる鑑賞機会の提供 ●県民への鑑賞機会の提供（美術館では展示されないような作家の作品鑑賞） <p>ホール 展示室</p>		
横浜沿岸部				<ul style="list-style-type: none"> ●観光客が、中華街や山下公園で、県民ホールの活動を知ることができる機能（例：サインージ、音楽、デジタル空間等） <p>ホール 展示室 広場等</p>
施設内			<ul style="list-style-type: none"> ●広場機能目的の来訪者が、気軽に体験できる展示や演奏等文化芸術の提供 ●来場者がアーカイブ等を鑑賞できる機能 <p>広場等 展示室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●来場者が今後の予定と参加方法を知ることができる機能（例：スケジュール表示、予約機能） <p>ホール 展示室 広場等</p>

運営機能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・オーケストラ・オペラ・バレエの企画・制作機能 ・観客と触れ合えるような感覚を持てる空間 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の企画・制作機能 ・キュレーション機能 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通ロビーでの文化芸術事業制作 ・ギャラリーへの案内 ・アーカイブスの閲覧機能 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTや最新デジタル技術を活用した情報提供 ・広報、宣伝、営業、票券機能
職能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・技術責任者 ・事業制作・舞台技術職員 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・技術責任者 ・事業制作・舞台技術職員 ・キュレーター 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・技術責任者 ・事業制作・舞台技術職員 ・アーキビスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営企画職員
施設・設備（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・大ホールの仕様（舞台を取り囲むような観客席、広い面積、舞台設備の充実、大型公演が可能な観客数） ・ギャラリーの仕様 ・リハーサル室（3つ以上、ホールとコネクした空間） ・豊富な楽屋等 ・作品の審査室、倉庫 ・搬入口の仕様 ・ワークショップ室 	<ul style="list-style-type: none"> ・大ホールの仕様（広い面積、舞台設備の充実、大型公演が可能な観客数） ・ギャラリーの仕様 ・リハーサル室、楽屋等のバックヤード機能 ・倉庫 ・搬入口の仕様 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通ロビーでの展示スペース ・ギャラリースペース ・アーカイブス収蔵、閲覧、鑑賞設備 	<ul style="list-style-type: none"> 共通ロビーでの表示機能（スケジュール表示、予約機能）

※ 9行目「職能や運営機能（例）」及び10行目「施設・設備（例）」は、その「文化政策・事業の方向性」（2行目）を実現するために必要と考えられるものの例示であり、実現が確定したものではありません。

※ 3～7行目は、メインターゲット（太字）を記載したものであり、空欄になっている範囲は実施しないという意味ではありません。

3	県民の文化芸術創造活動の支援			
	様々なジャンル（吹奏楽、美術、合唱、軽音、ダンス等）の文化芸術活動の大会などが実施できる施設	県民の文化芸術活動の発表ができる施設	県民の文化芸術活動の練習、稽古、創作活動ができる施設	県民からプロの芸術家、アーティスト等が生まれることの支援、又はプロとして活動する方の支援
国内、海外				
首都圏				
県内	<p>●県内の文化芸術団体等が、大規模な大会やイベントを実施できる環境</p> <p>ホール 練習室 展示室</p>	<p>●県民が一流のアーティストが利用している同じ舞台やギャラリーで発表できる機会の創出</p> <p>ホール 練習室 展示室</p>	<p>●県内の文化芸術団体や県民が、利用できる練習スペースや創作活動ができる場の提供</p> <p>練習室 広場等</p>	<p>●各分野のプロを目指す県民、又はプロとして活動する方の発表の場を提供し、帰属意識をもってもらえる支援や取組</p> <p>ホール 練習室 展示室 広場等</p>
横浜沿岸部				
施設内				

運営機能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の文化芸術団体を優先する利用枠の設置や利用調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・県民が利用しやすいホールとギャラリーの運用 ・県民の利用枠の設置や利用調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・リハーサル室、その他諸室等スペースの貸館 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修制度 ・主催事業での登用 ・帰属意識醸成機能（アーティストインレジデンス、レジデントカンパニー） ・教育・育成機関との連携
職能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた施設利用担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた施設利用担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた施設利用担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営企画担当 ・教育・普及担当
施設・設備（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・大ホールの仕様（広い面積、舞台設備の充実、大型公演が可能な観客数） ・ギャラリーの仕様 ・リハーサル室、楽屋等のバックヤード機能 ・作品の審査室、倉庫の設置 ・搬入口の仕様 	<ul style="list-style-type: none"> ・県民が利用しやすいホールの仕様 ・一流アーティストの作品を展示できるギャラリーの仕様 ・作品の審査室、倉庫の設置 ・搬入口の仕様 	<ul style="list-style-type: none"> ・リハーサル室、楽屋等のバックヤード機能 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修生用のスペース ・アトリエの設置 ・レジデントカンパニーオフィスの設置

※ 9行目「職能や運営機能（例）」及び10行目「施設・設備（例）」は、その「文化政策・事業の方向性」（2行目）を実現するために必要と考えられるものの例示であり、実現が確定したものではありません。

※ 3～7行目は、メインターゲット（太字）を記載したものであり、空欄になっている範囲は実施しないという意味ではありません。

4	優れた文化芸術作品の創造			
	自ら優れた文化芸術作品を創作できる人材の育成と確保	創作した文化芸術作品を発表できる環境の整備	ホールとギャラリーの融合	国内外の団体との共同制作
国内、海外		<ul style="list-style-type: none"> ●海外及び国内の文化施設での主催事業の上演 ●遠方の方、時間が無い方、障がい等により県民ホールまで来れない方への、文化芸術体験の提供機能（例：文化芸術作品のリアルタイム又はアーカイブによる発信） <p>創造</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●海外及び国内の文化芸術団体との作品の共同制作によるノウハウの共有と向上 <p>創造</p>
首都圏				
県内	<ul style="list-style-type: none"> ●文化芸術関連事業者に県民ホールの文化創造に携わってもらうことによる、県域でのノウハウ共有と向上及び文化芸術のネットワークの構築（例：主催事業への参加、レジデントカンパニーなど） ●優れたアーティストに、県民ホールの文化創造に携わってもらうことによる、県域でのノウハウ共有と向上及び文化芸術のネットワークの構築（例：主催事業への参加、アーティストインレジデンスなど） <p>創造</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●県内市町村の文化施設での主催事業の上演 <p>創造</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●県内市町村の文化芸術団体との作品の共同制作による、県域でのノウハウの共有と向上 <p>創造</p>
横浜沿岸部				
施設内	<ul style="list-style-type: none"> ●文化創造の方向性を示し牽引する職能、ノウハウの維持（例：芸術監督、アドミニストレーション・オフィスなど） ●文化芸術を企画し、創造する職能、ノウハウの維持（例：企画・制作職員） ●文化芸術の新しい技術等に関する実装ノウハウの蓄積と研究機能（例：映像部門、ICT部門の創設など） <p>全体 創造</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●文化芸術の上演を支える舞台技術に関する職能、ノウハウの維持（例：舞台技術職員） ●文化芸術上演の集客等、興行を成功させる職能、ノウハウの維持（例：運営職員） ●（再掲）文化芸術の新しい技術等に関する実装ノウハウの蓄積と研究機能（例：映像部門、ICT部門の創設など） <p>ホール 練習室 展示室 創造</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●企画・制作職員による美術、演劇、音楽、ダンスなどが異なるジャンルの芸術が融合した文化芸術の創出

運営機能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・レジデントカンパニー ・アーティストインレジデンス ・芸術監督又はアドミニストレーション・オフィス機能 ・企画・制作機能 ・映像機能（舞台美術作成） ・ICT機能（舞台演出） ・その他研究機能（生成AI、同時翻訳機能など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台技術機能 ・運営（広告、営業）機能 ・映像機能（アーカイブ作成） ・ICT機能（文化芸術作品配信機能） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各ジャンルの企画・制作機能 	<ul style="list-style-type: none"> ・企画・制作機能 ・他館との連携機能
職能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・技術責任者 ・教育・普及職員 ・事業制作担当 ・舞台技術担当 ・映像制作担当 ・ICT活用担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営企画担当 ・教育・普及担当 ・舞台技術担当 ・映像制作担当 ・ICT活用担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営企画担当 ・事業制作担当 ・教育・普及担当 ・舞台技術担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・技術責任者 ・事業制作担当 ・教育・普及担当 ・舞台技術担当
施設・設備（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・映像設備 ・ネットワーク設備 ・創造部門諸室 ・アトリエの設置 ・レジデントカンパニーオフィスの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台技術設備（舞台機構、照明、音響） ・映像設備（録音・録画、収録、編集スタジオ等） ・配信設備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリーの多目的利用化 ・施設全体の多目的利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・創造部門諸室（充実した練習室、リハーサル室）

※ 9行目「職能や運営機能（例）」及び10行目「施設・設備（例）」は、その「文化政策・事業の方向性」（2行目）を実現するために必要と考えられるものの例示であり、実現が確定したものではありません。

※ 3～7行目は、メインターゲット（太字）を記載したものであり、空欄になっている範囲は実施しないという意味ではありません。

5	国内外の劇場や文化芸術機関との交流	
	国内外の劇場や文化芸術機関との作品の相互発表等	国内外の文化施設や文化団体等との人的交流による新しい技術やノウハウの継続的に吸収
国内、海外	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外の文化団体との文化交流による国際親善 ● (再掲) 海外及び国内の文化芸術団体との作品の共同制作によるノウハウの共有と向上 ● (再掲) 海外及び国内の文化施設での主催事業の上演 ● オーケストラ、オペラ、バレエの団体等、文化芸術団体が利用したいと思うような環境 <p>創造</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内外の文化芸術団体や文化施設とのネットワークの構築と、情報・ノウハウの共有 (例：協議会、相互上演、共同制作、従業員の交換制度など) <p>全体</p>
首都圏		
県内	<ul style="list-style-type: none"> ● (再掲) 県内市町村の文化芸術団体との作品の共同制作による、県域でのノウハウの共有と向上 ● (再掲) 県内市町村の文化施設での主催事業の上演 <p>創造</p>	
横浜沿岸部		
施設内		

運営機能 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ・他館との連携機能 ・アウトリーチ機能 	<ul style="list-style-type: none"> ・他館との連携機能 ・ノウハウ共有機能 ・舞台技術の充実・向上
職能 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・技術責任者 ・舞台技術担当 ・事業制作担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・技術責任者 ・舞台技術担当 ・教育・普及担当 ・アーキビスト ・経営企画担当
施設・設備 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ・充実した大ホール ・創造部門諸室 (充実した練習室、リハーサル室) ・充実した楽屋諸室 ・充実した搬入口 	<ul style="list-style-type: none"> ・充実したホール ・創造部門諸室 (充実した練習室、リハーサル室) ・アーカイブ設備 ・充実した舞台設備

※ 9行目「職能や運営機能 (例)」及び10行目「施設・設備 (例)」は、その「文化政策・事業の方向性」(2行目)を実現するために必要と考えられるものの例示であり、実現が確定したものではありません。

※ 3～7行目は、メインターゲット (太字) を記載したものであり、空欄になっている範囲は実施しないという意味ではありません。

6	文化芸術活動情報の蓄積と公開			
	ライブラリ機能を持ち、主催事業、研究内容、その他文化芸術に関する多様な情報の蓄積	蓄積した情報を適切に提供する機能	蓄積した情報にアクセスできるデジタル環境の整備と情報発信	リアルタイム又はアーカイブの文化芸術作品の発信
国内、海外			<p>●遠方の方や、障がい等により、気軽に立ち寄ることができない人に、情報を提供する機能</p> <p>創造 広場等</p>	<p>●遠方の方や、障がい等により、県民ホールまで来場できない方に、県民ホールが実施する（した）文化芸術作品を鑑賞できる環境の整備</p> <p>ホール 展示室 創造</p>
首都圏				
県内		<p>●文化芸術を学びたい方、文化芸術作品を制作したい方に情報を提供する機能</p> <p>創造 広場等</p>		
横浜沿岸部				
施設内	<p>●県民ホールが創造する文化芸術作品や活動を記録、保存する。</p> <p>●県民ホールの将来の文化創造につなげる。</p> <p>ホール 展示室 広場等 創造</p>	<p>●アーキビストの育成と適切な情報共有機能の確立</p> <p>創造 広場等</p>	<p>●ライブラリアンによる蓄積した情報の検索データベースの作成と発信</p> <p>創造 広場等</p>	<p>●（再掲）文化芸術の新しい技術等に関する実装ノウハウの蓄積と研究機能（例：映像部門、ICT部門の創設など）</p> <p>ホール 展示室 創造</p>

運営機能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・アーキビスト機能 ・映像部門（アーカイブ作成） 	<ul style="list-style-type: none"> ・アーキビスト機能 ・アーカイブ閲覧・鑑賞機能 ・ICT機能（映像・録音等情報の閲覧・配信） 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会連携機能 ・映像機能（アーカイブ作成） ・ICT機能（映像・録音等情報の閲覧・配信） 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会連携機能 ・映像機能（アーカイブ作成） ・ICT機能（映像・録音等情報の閲覧・配信）
職能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・経営企画担当 ・教育・普及担当 ・アーキビスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・アーキビスト ・映像制作担当 ・ICT活用担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営企画担当 ・教育・普及担当 ・映像制作担当 ・ICT活用担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営企画担当 ・教育・普及担当 ・映像制作担当 ・ICT活用担当
施設・設備（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・情報センター（アーカイブス収蔵設備など） ・映像設備（録音・録画、収録、編集スタジオ等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報センター（アーカイブス収蔵設備など） ・アーカイブ閲覧・鑑賞設備 ・充実した情報配信設備 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報センター（アーカイブス収蔵設備など） ・アーカイブ閲覧・鑑賞設備 ・充実した情報配信設備 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報センター（アーカイブス収蔵設備など） ・アーカイブ閲覧・鑑賞設備 ・充実した情報配信設備

※ 9行目「職能や運営機能（例）」及び10行目「施設・設備（例）」は、その「文化政策・事業の方向性」（2行目）を実現するために必要と考えられるものの例示であり、実現が確定したものではありません。

※ 3～7行目は、メインターゲット（太字）を記載したものであり、空欄になっている範囲は実施しないという意味ではありません。

7	文化芸術に関わる 職能の確立 、と 専門的人材の育成		
	(再掲) 自ら優れた文化芸術作品を創作できる人材の育成と確保	文化芸術に携わる人材が、長期的に安定して働ける環境整備	文化芸術に関する技能を学びたい人を積極的に受け入れる、研修制度等の整備
国内、海外	「4 優れた文化芸術作品の創造」を参照		
首都圏			
県内			●文化芸術に携わりたい方への研修制度 全体
横浜沿岸部			
施設内		●県民ホールで働く職員等の安定した労働環境の整備（例：適切な賃金、長時間労働是正、ハラスメント対策等） ●県による持続する運営組織体制の構築から生まれる人材育成の蓄積 全体	

運営機能（例）	「4 優れた文化芸術作品の創造」を参照	・監査機能 ・総務経理機能 ・長期安定した運営組織	・教育育成機能 ・ホール、練習室等でのオンデマンド研修
職能（例）		・芸術・技術・経営責任者 ・経営企画担当	・経営企画担当 ・教育・普及担当
施設・設備（例）		・誰でも働きやすい施設環境 ・安心・安全な施設の設備 ・安全性に配慮した舞台設備計画 ・危機管理に配慮した設備	・創造部門諸室（練習室、リハーサル室の充実） ・アーカイブス閲覧・鑑賞設備

※ 9行目「職能や運営機能（例）」及び10行目「施設・設備（例）」は、その「文化政策・事業の方向性」（2行目）を実現するために必要と考えられるものの例示であり、実現が確定したものではありません。

※ 3～7行目は、メインターゲット（太字）を記載したものであり、空欄になっている範囲は実施しないという意味ではありません。

8	心豊かな県民生活及び活力ある地域社会の実現、神奈川県の新たな価値の創造			
	市町村の文化施設や文化団体等との共同作品制作	市町村の文化施設との人材交流による、施設運営ノウハウの共有	賑わいの創出と避難所機能の提供	文化芸術活動を通じた教育、福祉への貢献
国内、海外				
首都圏				
県内	<p>●県内市町村の文化芸術団体との作品の共同制作をとおした、県域での文化創造のノウハウの共有と技術の向上による各地域に沿った文化芸術作品の創出支援</p> <p>創造</p>	<p>●県内市町村の文化芸術団体や文化施設とのネットワークの構築と、情報・ノウハウの共有（例：協議会、相互上演、共同制作、従業員の交換制度など）による県域全体での施設運営能力の向上</p> <p>全体</p>		<p>●県内の学校施設との連携による文化芸術的側面からの教育への貢献</p> <p>●高齢者や障がい者が参加する事業を実施することによる文化芸術的側面からの福祉への貢献</p> <p>創造</p>
横浜沿岸部			<p>●観光客が訪れたいくなるような広場機能</p> <p>●近隣の住人、勤務者及び観光客の避難機能</p> <p>広場等</p>	
施設内				
運営機能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・他館との連携機能 ・企画・制作機能 ・充実したネットワークの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・他館との連携機能 ・人材交換機能 ・教育育成機能 ・充実したネットワークの構築 ・定期的な教育研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な訓練・非常時対応の実施 ・帰宅困難者の受入れ ・一時避難 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会連携機能 ・アウトリーチ機能 ・ホール、練習室等でのオンデマンド研修
職能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・技術責任者 ・経営企画担当 ・舞台技術担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・技術責任者 ・経営企画担当 ・舞台技術担当 ・庶務・経理担当 		<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・技術責任者 ・経営企画担当 ・教育・普及担当
施設・設備（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・創造部門諸室 ・ワークショップ室 		<ul style="list-style-type: none"> ・非常用発電設備 ・受水槽からの飲料確保 ・避難所設備 ・共通ロビーの休憩場所、飲食機能の設置 ・備蓄スペース ・携帯電話の充電設備 ・避難エリアへのテレビ放送受信 ・モニター接続回線 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会連携事業用スペース ・アーカイブス閲覧・鑑賞設備

※ 9行目「職能や運営機能（例）」及び10行目「施設・設備（例）」は、その「文化政策・事業の方向性」（2行目）を実現するために必要と考えられるものの例示であり、実現が確定したものではありません。

※ 3～7行目は、メインターゲット（太字）を記載したものであり、空欄になっている範囲は実施しないという意味ではありません。

9	持続可能な維持管理及び運営		
	環境に配慮した事業の実施	省エネルギーに配慮した館の運営	長期的な財政負担の削減に配慮した事業の実施と館の管理
国内、海外			
首都圏			
県内			
横浜沿岸部			
施設内	<ul style="list-style-type: none"> ●施設運営者による環境に配慮した事業の実施（例：ペーパーレス、再利用等） <p>全体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●県による環境に配慮したZEB Readyを満たした施設の設置 ●運営者による環境に配慮した館の運営（照明、空調の効率的な運用など） <p>全体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●県による過剰な維持管理コストがかからない設備の設置 ●事業における運営者による公共性の確保と収益性の追求の両立（例：収益力、集客力のある一部事業の検討、貸館業務の柔軟な運用、資産やコンテンツ等のマネタイズなど） <p>全体 創造</p>
運営機能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な教育研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー消費データの記録 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営機能 ・貸館の利用枠の設置や利用調整
職能（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・経営責任者 ・庶務・経理担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営責任者 ・庶務・経理担当
施設・設備（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・事務処理の電子化 ・舞台美術用倉庫 	<ul style="list-style-type: none"> ・ZEB Readyのための設備（太陽光発電と蓄電池、照明のLED化、高断熱） ・居住域空調の実施 ・ペリメーターゾーンの温度管理 ・オンデマンド運転 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要最小限の設備の導入 ・全てを揃えるのではなく、機材等の持ち込みを想定した設備 ・効率的に大規模改修ができ、フレキシブルな設備の入替えを可能とする設計 ・簡便な設備更新 ・LCC(ライフサイクルコスト)に配慮した設備導入 ・効率的にメンテナンスができる設計 ・解体から建設までのSDGsとの合致

※ 9行目「職能や運営機能（例）」及び10行目「施設・設備（例）」は、その「文化政策・事業の方向性」（2行目）を実現するために必要と考えられるものの例示であり、実現が確定したものではありません。

※ 3～7行目は、メインターゲット（太字）を記載したものであり、空欄になっている範囲は実施しないという意味ではありません。